

韓国の鉄道で働く若き仲間たちとの連帯を強化!

~第15回日韓青年労働者交流~



2018年11月10日~13日にかけて、JR総連主催「第15回日韓青年労働者交流」に、JR東労組青年部10名で参加しました。

ソウルで開催される「労働者大会」には、約6万人(主催者発表)の市民や労働組合が結集しました。また、西大門刑務所の見学やハルモニとの意見交換会も行いました。

韓国の鉄道で働く若き仲間たちとの意見交換会では、KTX乗務員支部キム・スンハ氏から、12年間、復職の実現に向けてたたかってきた報告を受けました。JR総連青年協議会も活動報告を行い、JR東労組青年部から、18春闘「大敗北」の総括と組織強化・拡大に向けた現状を報告してきました。その後の交流会で韓国の仲間から「ストライキは仲間がいなければできない。組織全体、組合員1人ひとりの現実を見なければダメだ。」「固く連帯していく。ともに頑張ろう!」と指摘や激励も受けてきました。今後も、連帯強化のために職場で1人ひとりが奮闘していくことを確認してきました。



~スセク車両基地の見学~



韓国鉄道、ソウル交通公社労組

KTX乗務員支部との意見交換会

日韓青年労働者交流で学んだことを伝え広めよう!